

全校朝会 「あきらめず 最後まで心を燃やした運動会、大成功！」

令和6年11月18日（月）

奥沢小学校長 前田 恵里

みなさんが心を燃やした運動会について、各学年や学級で振り返りをしたことと思います。今日の全校朝会では、写真を見ながら全員で今一度、運動会を振り返りましょう。



<応援団>

まずは、応援団。応援団長を中心とした応援、自分たちでアイデアを出し合い作り上げた応援合戦は、大変すばらしく、みんなを盛り上げてくれたおかげで、赤白共に活気ある運動会となりました。かけっこや短距離走のときも、みんなでそろえた応援をしてくれて、走っている人たちはとても励まされたことと思います。

<わかば学級・つくし学級>

一人一人が自分の良さや得意なことを活かして挑戦したリレーでした。難しいところも、決してあきらめず最後まで走りきりました。自分がもっている力を精一杯に出しきる姿は見ている人を感動させました。

<1・2年生>

- ・かけっこでは、自分のコースをまっすぐに上手に走ることができました。
- ・表現では、帽子を使ってチャーミングに踊る姿が素敵で、見ている私たちも笑顔になりました。難しい振り付けを上手に踊りきったところがとても良かったです。ラインダンスでは、みんながそろって踊ることができてとても上手だったので、見ている人たちから感動と驚きの声上がるほどでした。
- ・玉入れの踊りもとてもかわいく、音楽の変わり目で切り替えて、玉入れに集中して取り組む姿もすばらしかったです。かごを目指して投げる力がついていて、たくさん入れることができましたね。

<3・4年生>

- ・短距離走では、3年生も4年生もコースから外れず、上手に走れました。3年生は初めてとは思えないほど上手でした。4年生もコーナーで体を倒して走る人が多く、その姿は高学年さながらで気迫を感じる走りでした。
- ・表現では、きびきびとした動きで、体を大きく動かし、見ていて引き付けられました。特に、太鼓の音が乱れることなくそろって聞こえてきたところに感動しました。これは、みんなが心を一つに合わせなければならないことです。踊りの技術だけでなく、みんなで力を合わせる勉強もよくできたという証拠だと思います。
- ・綱引きでは、お助けグループが綱引きグループを助けるために、相手のチームより少しでも早く到着しようと一生懸命に走っていく姿に、応援したい気持ちが高まりました。

赤組も白組も、少しも譲らず力を出し切った勝負で、見ごたえがありました。

< 5・6年生 >

- ・高学年のみなさんの短距離走。迫力あるさすがの走りでした。ゴールまでスピードを落とさず、走り切ることができるのは、高学年のみなさんならではの姿でしょう。6年生にとっては、小学校生活最後の運動会。様々な思いを胸に走りきったことでしょう。
- ・騎馬戦は、迫力のある勝負でした。赤組も白組も真剣に勝負する姿が見ている人を夢中にさせたと思います。
- ・ソーラン節では、踊りに入る前のウェイブがよくそろっていて爽快で、見事に成功しました。踊りに入ってから、腰を落とした姿勢と伸び上がる姿勢の高低差を見どころにして踊る、一糸乱れぬ一体感のある表現が、とても素晴らしかったです。迫力満点でした。船を漕ぐ振りのところは、校庭が波に揺れて、本当に船に乗っている気分になりました。高学年のみなさんの表情と動きから真剣さが伝わってきて、とても格好良かったです。大成功です。下級生がこんな高学年になりたいと思うような力をしっかりと見せてくれたと思います。みなさんの表現力に感動しました。

< 高学年リレー・係活動・役割 >

最後は高学年リレー・係活動・役割です。高学年リレーでは、全員が一生懸命に走りました。そして、どんなに自分のチームが負けていても最後まで諦めずに追い越そうと走る選手の姿がとても感動的でした。また、競技や表現の出番だけでなく、今年も自分の役割をしっかりと果せる高学年でした。自分の仕事を最後まで責任をもって行うことは、とても大切なことです。また、代表の言葉を話すなどの役割をもった人たちも立派にやり遂げられてすばらしかったです。

皆さんの頑張りにより、今年の運動会も大成功でした。みんなで一つの目標（スローガン）に向かって、仲間と力を合わせてやりとげたこと、転んでも最後まで走り切ったこと、自分にはできないと諦めそうになっても挑戦してみたこと、負けてしまってもその悔しさを乗り越え、次の目標をもって、今、前に進んでいること、奥沢小学校一人一人の児童がこの運動会で伸ばした力があるはずです。その力は、みなさんが夢ある未来を創る上で、必ず生きていくことでしょう。